

在宅取組型(中学校)

| | |
|----------|---|
| 学校名等 | 輪之内町立輪之内中学校 |
| 実施日時 | 令和5年7月21日(金)~8月28日(月)(夏季休業期間中) |
| 会場 | 各家庭 |
| 参加人数 | ① 1年生徒(85名)及び保護者 ② 2年生徒(91名)及び保護者 |
| 学習課題(分野) | ① 親子で料理に挑戦しよう。(基本的な生活習慣・家族の大切さ) ② 親子で情報モラルについて考えよう。(社会のルール) |
| 運営者の願い | ① 「親子レシピ」の取組を通して、親子のコミュニケーションを図る。 ② 「親子情報モラル新聞」の作成を通して、各家庭で生徒の情報モラルの向上を図る。 |

学習の内容

<①「親子レシピ」取組の進め方>

1 「A 我が家の自慢レシピ」「B 簡単時短レシピ」「C スイーツレシピ」のテーマから1つを選択し、親子で取り組んだ。

【料理例】

・スタミナスドッグ ・炊飯器で作るピビンバ ・油揚げのお好み焼きとピザ

2 優れた作品について、成人・子育て委員会で「優良賞」「特別賞」を決定し、お昼の放送や学校だよりで紹介した。また、多目的ホールに掲示し、全校生徒や保護者にも見てもらった。

○「親子レシピ」の感想(保護者)

- ・ 久しぶりに2人でキッチンに並び、いろいろと話をしながら、楽しく作ることができました。
- ・ ひいおばあちゃんから伝わるそばろ井の味・レシピを娘に伝えたくて、一緒に作りました。いつまでも忘れずに覚えていてほしいです。

<②「親子情報モラル新聞」取組の進め方>

1 夏季休業期間に各家庭で「親子情報モラル新聞」を作成して、親子で話し合いを行った。

【題材例】

- ・ 真偽を見極め、有効なインターネットの使い方
- ・ 誹謗中傷をせず、情報の向き合い方を考える
- ・ SNSの使い方を見直そう

2 提出された「親子情報モラル新聞」を安全・校外委員会で「校長賞」「優良賞」を決定し、お昼の放送で入賞者を全校で紹介した。また、多目的ホールに掲示し、全校生徒や保護者にも見てもらった。

○「親子情報モラル新聞」の宣言文

- ・ タブレットの利用時間は1時間。
- ・ アプリのダウンロードは、親に相談&課金なし。
- ・ 目にした情報は、確認してから受取ります。

<取組の成果>

- 親子の感想をみると、普段できないコミュニケーションを深めるという点では成果が大きく、改めて我が子の成長を感じる保護者も多かった。
- 2つの取組にどの家庭も前向きに参加していただけた。情報モラルでは、親子で家庭のルールを見直すことができた。親子レシピでは、料理を一緒にしながら、会話も弾んだ。



伝統ある取組

2つの活動とも、比較的親子の時間が確保できる夏季休業期間に実施している。子どもが思春期に入り、あまり話をしなくなる時期、親子のコミュニケーションを深める伝統ある取組となっている。

親子レシピ

情報モラル新聞